

### 3 授業実践と評価の実際

#### (4) 一定の期間の評価

自己評価

相互評価

小・中学校それぞれ3時間の授業を基に、一定の期間での児童生徒の意識の変容を見取りました。具体的には、児童生徒の「道徳ノート」の記述と、その記述に対して教師が書いたコメント、貼付された友達からの「心の種」及び「心の学び記録」の記述を分析しました。

○視点Ⅰ 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させることができたか。

○視点Ⅱ 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めることができたか。

本研究の考察の視点Ⅰ・Ⅱを踏まえ、児童生徒の学習状況や道徳性の成長の様子を把握したものを通知表及び指導要録への記載例として提案しています。

#### ア 小学校6年生

##### 〈児童Gの「道徳ノート」と「心の学び記録」の分析〉



7月11日

【教材名】フジ三太郎(4コマ漫画) 【内容項目】B 礼儀

【ねらい】自分なりの礼儀に対する見方・考え方を深めるとともに、誰に対しても真心を持って接していこうとする態度を育てる。

##### 〈児童Gの記述〉

- (問) あなたは良い挨拶ができていますか。  
 ◎・○・△とその理由を書きましょう。  
 ○ 登校中に会う地域の人に挨拶をしているけど時々できていないから。

##### (今日の学習で学んだこと)

漫画の中の子供の挨拶は礼儀正しいと思ったけど、ちょっと厳しすぎる気がしました。今日の学習で学んだことは、挨拶は礼儀正しいだけではなく、顔の表情や声の明るさなどが大事だと分かりました。

##### 《教師のコメント》

「良い挨拶」について自分の意見をきちんと友達に伝えることができましたね。今度からは今までよりも、もっと良い挨拶ができそうですね。楽しみです。

##### 《友達からの「心の種」》

僕は、Gさんの「厳しすぎるのでは」という意見が、みんなと意見が違っていたので、そんなことを思いつくところがすごいと思いました。

厳しく言われなくても普通に挨拶ができるようになることが大切という考えがすごいと思いました。

心の学び記録(4月)	◎	誰とでも挨拶をする。
心の学び記録(9月)	◎	表情や声にも気を付けながら挨拶をしている。





9月12日

【教材名】競争は悪いこと？ 【内容項目】A 希望と勇気、努力と強い意志  
 【ねらい】競争により何が得られるのかについて考えることで、これからの自分の人生において競争を前向きに捉えていこうとする心情を育む。

〈児童Gの記述〉

(問) 競争は良いことか悪いことか。  
 良い→競争をすることでライバルや相手に親しみをもち、頑張ろうと思う。  
 (これから必要なこと)  
 勝っても負けても、その人を責めないようにする。1位でもビリでもその人が頑張った成績だから。

《教師のコメント》

競争の結果よりも、自分なりに全力を出し切ったかどうか大切なんですね。この気持ちをずっと大事にできるといいですね。

《友達からの「心の種」》

競争をすることで、ライバルや相手に親しみを持つことができるという考えがすごいい思いました。

心の学び記録(4月)	<input type="radio"/>	嫌なことがあるとくじけるけど次の日は頑張ろうと思う。
心の学び記録(11月)	<input type="radio"/>	時々嫌だなあとは思いますが、頑張っている。



10月12日

【教材名】ここを走れば 【内容項目】C 規則の尊重  
 【ねらい】父の行動からきまりの意義について考え、周りの人のためや自分のためにきまりを守って生活していこうとする心情を育てる。

〈児童Gの記述〉

路側帯を走ると道路と違って狭いから運転を誤って事故を起こしてしまうかもしれない。すると助けを求めている人が手遅れになるかもしれない。でも、このように家族の命が危ないときは、早く着きたいという思いに負けてしまうこともある。けれど、その気持ちを我慢することが大切だと分かりました。これからは、きまりを守るようにしていきたい。

《教師のコメント》

何のために自分の気持ちを我慢するのか考えることができましたね。今後の生活でも学んだことを思い出せるといいですね。

《友達からの「心の種」》

Gさんも私と同じ考えで、路側帯を走ってはいけないという考えだと分かりました。最後は家族の命が危なくても、自分や他の人の命を考えて我慢することが大切という考えが良かった。

心の学び記録(4月)	<input type="radio"/>	自分たちが安全に暮らせるように。
心の学び記録(11月)	<input checked="" type="radio"/>	みんなが安全に暮らせて、思い出がなくなるためにきまりがある。



学期末・学年末

通知表への記載例	礼儀や努力、規則の大切さについて自分の考えを友達に伝えることで自他の考えを深め、学んだことを生活の中で意識することができました。
指導要録への記載例	道徳的価値と自分を照らして、自分の心の弱さと向き合いながら、どのように判断し、行動していくべきかについて考えを深めることができた。



〈児童Hの「道徳ノート」と「心の学び記録」の分析〉

7月11日

【教材名】フジ三太郎(4コマ漫画) 【内容項目】B 礼儀

【ねらい】自分なりの礼儀に対する見方・考え方を深めるとともに、誰に対しても真心を持って接していこうとする態度を育てる。

〈児童Hの記述〉

(問) あなたは良い挨拶ができていますか。  
 ◎・○・△とその理由を書きましょう。  
 ○ 挨拶をしているけど声が小さいから。あまり進んで挨拶をしていないから。

(今日の学習で学んだこと)

漫画の中の子供は、お父さんとお母さんには挨拶をして、お客さんには挨拶をしていないからあまりよくないと思う。私はこれから、お客さんが来ている時は、お客さんの方に挨拶を先にして、普通に明るく挨拶をしたいと思いました。

《教師のコメント》

自分のよくできていないところを分かった上で、どんな挨拶をしたいか考えることができましたね。今後Hさんの挨拶でみんな明るい気持ちになれると思います。

《友達からの「心の種」》

Hさんの「お客さんには挨拶をしなかったのはよくない」という意見が心に残りました。挨拶についての考えはHさんと似ていました。

「両親にだけ挨拶をしているからよくない」という考えを聞いて、誰にでも挨拶をしなきゃいけないと分かりました。

心の学び記録(4月)	◎	周りの人たちに元気よく挨拶をしている。
心の学び記録(9月)	○	前より挨拶ができていないけど言葉遣いに気を付けている。



9月12日

【教材名】競争は悪いこと? 【内容項目】A 希望と勇気、努力と強い意志

【ねらい】競争により何が得られるのかについて考えることで、これからの自分の人生において競争を前向きに捉えていこうとする心情を育む。

〈児童Hの記述〉

(問) 競争は良いことか悪いことか。  
 良い→競争をするとやる気が出る。負けたらどこが悪いか考えればいから。

(これから必要なこと)

負けても勝った人の悪口を言ったりせず次頑張ることが必要だと思う。

《教師のコメント》

自分のためにも、次に頑張ることを考えられるようになるといいですね。

《友達からの「心の種」》

負けて悪口を言うのではなく、次に頑張ることが必要という考えがいいと思う。

心の学び記録(4月)	○	やろうと思って忘れそうになるけど決めたことをしている。
心の学び記録(11月)	◎	自分で決めたことをちゃんと最後までするようにしている。





10月12日

【教材名】ここを走れば 【内容項目】C 規則の尊重

【ねらい】父の行動からきまりの意義について考え、周りの人のためや自分のためにきまりを守って生活していこうとする心情を育てる。

〈児童Hの記述〉

もし(路側帯を)走っていたら、早く着いたのかもしれないけど、緊急時に車が通れなくなっていたと思う。今日の道徳で、人がきまりを守ること、きまりが人の命を守ってくれることが分かった。だから、今まで守れていなかったきまりを守って、自分の命を守ろうと思った。

《教師のコメント》

きまりを守ることをしっかりと考えることができましたね。今日学んだことを今後の生活の中で思い出せるといいですね。

《友達からの「心の種」》

今までの自分を振り返って、これからのことを考えているのがいいと思いました。

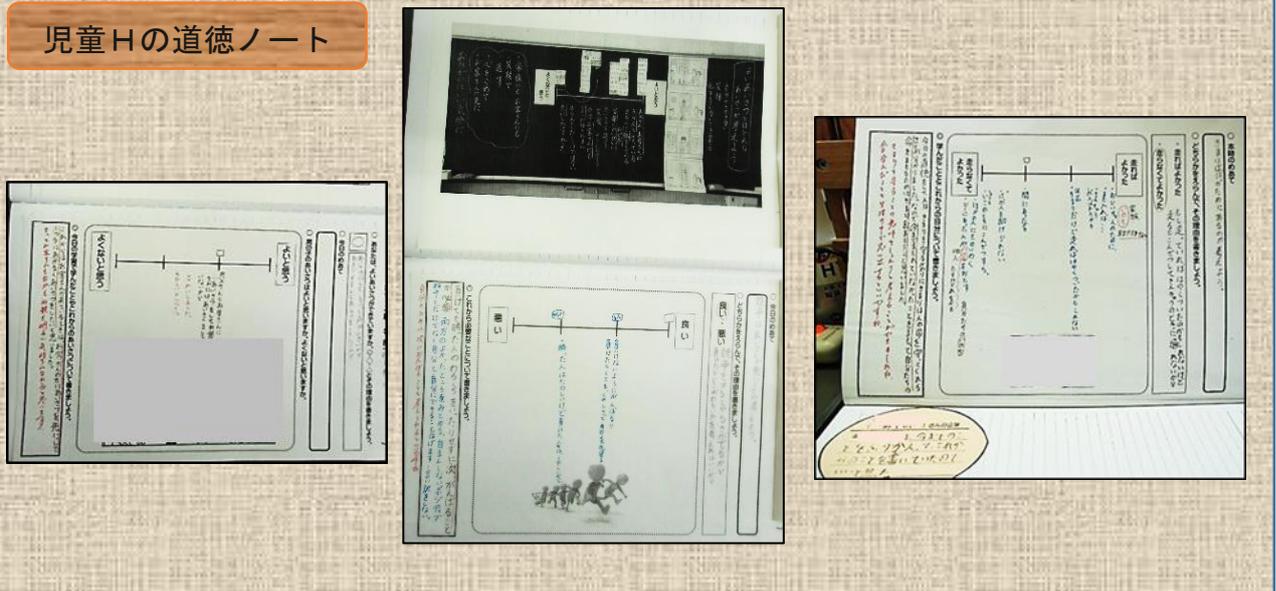
心の学び記録(4月)	◎	自転車に乗るときちゃんとヘルメットをかぶっている。
心の学び記録(11月)	◎	きまりは自分たちを守るためのものだからきちんと守っている。



学期末・学年末

通知表への記載例	今の自分にできていることできていないことをしっかりと見つめ、良い挨拶をしたりきまりを守ったりするために何をすべきか考えることができました。
指導要録への記載例	道徳的価値に照らした自分を客観的に捉え、様々な行動により起こり得る状況を想像する中で、よりよい判断や行動について具体的に考えることができた。

児童Hの道徳ノート



イ 中学校 1 年生



〈生徒 E の「道徳ノート」と「心の学び記録」の分析〉

7 月 10 日

【教材名】 1 歳から 100 歳の夢 【内容項目】 A 向上心、個性の伸長  
 【ねらい】 いろいろな世代の夢を知り、自分の夢をまとめることを通して、  
 人生の目的を意識しながら生きていこうとする心構えをつくる。

〈生徒 E の記述〉

僕の夢は科学者になることです。3 年前、赤崎、天野、中村氏が青色 LED を発明してノーベル賞を取りました。その人たちが表彰台に乗って賞をもらっているところを見て「僕もこんなふうになりたい」と思って科学者になることを志しました。僕は今、実際に自分が疑問に思っていることは、全て自分で調べています。例えば、星空の観察や植物の観察などはよくしています。実験もしたりします。科学に関する本もよく読みます。そこで「へえー」とか「ほおー」ってなってそこから「何でだろう？」と新しい疑問が生まれ、また調べたり実験したりします。「科学」はどんどん「？」が出てきてきりがありません。でもその「？」は突き止めていくのが「科学」の面白さともいえます。僕は科学者になって世界の全ての「？」を解決したいです。

《教師のコメント》

とっても素敵な夢で、しかも E さんが、今も疑問を自分で調べて解決しているところに感心しました。将来、科学者になっている姿を想像して読みました。

《友達からの「心の種」》

- 1 歳の頃に仮面ライダーになるという夢を持っていたらしい。1 歳から何かに憧れを持つのはすごいと思った。
- 科学者になるという夢はすごいなあと思いました。
- 自分の意見と違うことがあって、考えもすごく良かったです。

※この授業では、「心の種」を隣の生徒に加え、最も印象に残った人にも書かせたため、生徒 E のように複数のメッセージをもらう生徒がいました。

心の学び記録(5月)	△	悪いところは数え切れないほどあって、それを1個も直そうとしないから。
心の学び記録(9月)	○	ここ最近意識して悪いところを直そうとしているから。



9 月 20 日

【教材名】 みなさんの応援は美しい 【内容項目】 C 国際理解、国際貢献  
 【ねらい】 元サガン鳥栖のキム・ミヌ選手の生き方から、国際交流に大切な条件を考え、異文化を尊重して行動しようとする実践意欲と態度を育む。

〈生徒 E の記述〉

今日の授業のテーマは「国際交流」でした。僕は、外国人や他の人に対して自然と偏った見方をしていました。でも今日のキムさんのスピーチを聞いて、差別はいけないということを学びました。今日の授業をこれからは生かせたらなと思いました。

《教師のコメント》

「相手を知る」ということが大切な気がします。キム選手を知ることによって考えが広がりましたね。

《友達からの「心の種」》

「差別をしないで友達になる」という言葉がよかったですと思います。

心の学び記録(5月)	○	(記述なし)
心の学び記録(11月)	○	前、行事で外国人の人たちと一緒に話したりして、その国のすごいところをたくさん話してもらったから。





9月29日

【教材名】誕生 【内容項目】C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度  
【ねらい】池田学さんの生き方から、池田さんの「佐賀愛」を感じることで、自分にとっての「佐賀愛」を考え、佐賀の発展のために自分が寄与しようとする実践意欲を育む。

〈生徒Eの記述〉

僕は、美術部に入っています。僕は美術部でミニチュアを作成したり、銅板でものを作ったりするなどいろいろなことをしています。池田学さんの展覧会にも行ったことがあって池田学さんの絵から佐賀に対する思いというのが伝わりました。僕は今まで、佐賀に対する思いなんて少しもなかったですが池田学さんの絵を見て、今では佐賀が大好きになりました。僕も池田学さんのような自分のふるさとを誇りに思えるような人になりたいです。

《教師のコメント》

池田さんの「佐賀愛」について考えることを通して、自分の佐賀への思いを振り返り、自分の考えを深めることができましたね。

《友達からの「心の種」》

自分なりの考えを言葉にして伝えていたところがいいなと思いました。

心の学び記録(5月)	◎	毎年、祭りがあるときは必ず参加して地域の人と仲良くしているから。
心の学び記録(11月)	◎	祭りの準備も毎年手伝っているし、地域の人ともちゃんと声掛けをしているから。



学期末・学年末

通知表への記載例	どの授業においても、これまでの自分を見つめながら発言することができました。グループの意見交流では、友達の考えをよく受け止めて、活発に話し合うことができました。
指導要録への記載例	自分自身の問題としてこれまでの自分を見つめながら、道徳的価値について考え、これからの自分がどう在りたいか深く考えた。話し合いでは、友達の考えをよく聞いて受け止め、自分の考えを広げたり深めたりすることができた。

生徒Eの道徳ノート



〈生徒 F の「道徳ノート」と「心の学び記録」の分析〉

**7 月 10 日** 【教材名】 1 歳から 100 歳の夢 【内容項目】 A 向上心、個性の伸長  
 【ねらい】 いろいろな世代の夢を知り、自分の夢をまとめることを通して、  
 人生の目的を意識しながら生きていこうとする心構えをつくる。

〈生徒 F の記述〉  
 私の将来の夢、それは和菓子職人になることです。この頃の日本では、洋風文化を取り入れた生活が増えています。ですが、「和には和のいい所がある」という所をみんなに伝えたい！と私はそう思いました。そして、それを、和菓子を通して伝えられたらいいなと思います。  
 和菓子には、季節感を表現することができ、人々の願いや思いが込められています。私は将来、そのようなみんなが幸せになれるような願いを込めた和菓子を作りたいです。それで、和菓子に洋菓子の美しさを取り入れ、世界中の人に和菓子のすばらしさを広めることが、和菓子職人になったときの夢です。大きい夢でも小さい夢でも叶えるのは自分なので、一生懸命がんばり、夢を叶えます。だから、努力を積み重ねていきたいです。そしてみんなを笑顔にしたいです。

《教師のコメント》  
 文章を読み、F さんのつくる和菓子を食べてみたいと思いました。とても素敵な夢なので、ぜひ達成してほしいです。

《友達からの「心の種」》  
 動物を守りたいという夢は同じ生き物を大切にしている優しいなと思いました。  
※生徒 F は道徳ノートに、将来の夢として「和菓子職人になること」「動物ボランティアをすること」の 2 つを記述していました。「心の種」の友達からのコメントは「動物ボランティア」に対するものと考えられます。

心の学び記録(5月)	○	棚の整理整とんを心掛けているから。
心の学び記録(9月)	◎	忘れ物が多かったから、忘れ物がないようにちゃんと前もって準備をし、置き場所を決めたりしているから。



**9 月 20 日** 【教材名】 みんなの応援は美しい 【内容項目】 C 国際理解、国際貢献  
 【ねらい】 元サガン鳥栖のキム・ミヌ選手の生き方から、国際交流に大切な条件を考え、異文化を尊重して行動しようとする実践意欲と態度を育む。

〈生徒 F の記述〉  
 今日の授業で、「その人たちの文化を否定したりしない理解すること」「差別や偏見の目で見ないでひとりの人として見ること」など、国際交流で大切なことを学べたので、これからはこのことを大切にしたいです。

《教師のコメント》  
 これから、国際化はどんどん進みます。当たり前前を当たり前前にできるといいね。

《友達からの「心の種」》  
 F さんが付箋に「文化を否定しない」と書いていて、「文化」という言葉が出ていて、すごいなと思いました。

心の学び記録(5月)	○	テレビなどで分からないところがあったら聞いたり調べたりするから。
心の学び記録(11月)	◎	社会のとき、教科書を見たりしているから。





9月29日

【教材名】誕生 【内容項目】C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度  
【ねらい】池田学さんの生き方から、池田さんの「佐賀愛」を感じることで、自分にとっての「佐賀愛」を考え、佐賀の発展のために自分が寄与しようとする実践意欲を育む。

〈生徒Fの記述〉

私は「誕生」という作品を見て、本当にすごいなと思いました。私は、絵を通して、佐賀のよさを伝えられる、この絵は誰が見ても、心が打たれる作品だと思います。佐賀の大切さ、お世話になった方々への感謝、いろいろなことが伝わる絵でした。私も佐賀を大切にしていきたいです。

《教師のコメント》

「すごい」という表現の裏に、佐賀のよさや大切さ、感謝の気持ちがあることに気がつくことができました。Fさんならではの佐賀を愛する気持ちを育てていってくださいね。

《友達からの「心の種」》

「大切」という意味で「すごい」と思いました。

心の学び記録(5月)	◎	だいたい行事に参加しているから。
心の学び記録(11月)	◎	行事に参加しているから。



学期末・学年末

通知表への記載例	将来の夢や郷土愛の学習では、自分の意見を友達に伝えながら意見交流を行い、新たな価値観や見方に気づき、これからの自分の生き方について考えを深めることができました。
指導要録への記載例	道徳的価値について多面的・多角的に考えることを通して、自他の意見を受け止め、自分の考えを深めた。これからの自分のよりよい人生を模索し、努力しようとする姿勢が見られた。

生徒Fの道徳ノート